



10月20日・21日は、

車を置いて街を歩こう!



10月20日(土)・21日(日)は土手町でたくさんのイベントが開催されます。また、併せて土手町循環100円バスが無料となりますので、ぜひご利用ください。

▽主なイベント 下表のとおり

▽土手町の交通について 上土手町交差点から下土手町交差点まで、一般車両が通行止めとなります(午前9時～午後5時)。バスは通常どおりのダイヤで運行しますが、21日の午前9時半～10時半は、自衛隊のパレード開催により、代官町・土手町交差点から中

央通りを経由し、下土手町交差点へと迂回(うかい)しますので、ご注意ください。なお、タクシーは土手町通りでの降車に限り通行可能です。

▽駐車場について 都市計画道路3・3・2号に臨時の路上駐車区間を設けます(弘前郵便局から土手町までの歩道側各1車線。都市計画道路3・3・2号は通常どおり一般車両が通行できます)。また、土手町分庁舎の駐車場も利用できます。

▽問い合わせ先 都市計画課(☎35・1134)

イベント名	とき	ところ	内容
ライド・トゥー・パーク社会実験(トランジットモール)	10月20日・21日の午前10時～午後4時	土手町・都市計画道路3・3・2号	トランジットモール…バスなどの公共交通以外の一般車両の通行を制限することによって、歩行者や自転車のための空間として開放した街路のこと
Hirosaki Bus & Train Festival 2012	10月20日・21日の午前10時～午後4時	まちなか情報センター(センター内と周辺道路)	バス展示、記念撮影、試乗会、大鰐線の車庫見学会&車両整備体験、大鰐線沿線のグルメ屋台(西弘前商店街、鰐 come)など
3・3・2号歩道クラフト&アート展	10月20日・21日の午前10時～午後4時	3・3・2号(歩道)	テーマに沿った作品展示、アートを体験できるワークショップ
はしご車体験	10月20日・21日の午前10時～午後4時	3・3・2号土手町交差点	はしご車の上から街を見てみよう
DREAMER	10月20日の午後2時～と午後6時半～、21日の午後1時～と午後5時～	スペースデネガ	次世代ダンサー&パフォーマーによる舞台公演
どてキン	10月20日・21日の午前10時～午後4時	土手町通り	100円、500円、1,000円などの均一セール
移動緑の相談所	10月20日・21日の午前10時～午後4時	中三弘前店向かい	草木の手入れに関する相談、苗木の販売
ひろさきりんごハロウィンワークショップ	10月20日の午前11時～午後3時	かだれ横丁ホール	マントや帽子、キャンドルなどのハロウィングッズ作成のワークショップ
したどて夕市マルシェ	10月20日の午後3時～	蓬萊広場	
土手町コミュニティパーク「ごちそうプラザ(フード&ダイニングコート)」オープン	10月20日の午前10時～	下土手町	土手町でしか会えない新しいコンセプト+新しいスタイルの食を提供
どてショク～ひろさきりんごハロウィン前夜祭～	10月20日の午後4時～8時	蓬萊広場	大人のハロウィンをテーマに前夜祭を開催(バーベキューセットのレンタルあり)。
自衛隊創立記念行事 市中パレード	10月21日の午前10時20分～10時40分	蓬萊橋～桜大通り	土手町～桜大通りにかけて弘前市の駐屯部隊による歩行進や、装甲車両、青森駐屯地の第9音楽隊が参加してパレードを実施
ひろさきりんごハロウィンパレード	10月21日の午前10時半～午後3時	えきどてブロンナード～みちのく銀行上土手町支店～まちなか情報センター～蓬萊橋	ハロウィン仮装で路上パフォーマンス!飛び入り参加も歓迎
どてショク～ひろさきりんごハロウィンフィナーレ～	10月21日の午後3時～8時	蓬萊広場	子どもたちが楽しめるイベントを開催。トマトベースの魔女鍋振る舞い
移動図書館はとぶえ号	10月21日の午前10時～午後4時	3・3・2号土手町交差点	4月に新しくなった移動図書館「はとぶえ号」がやってきます
弘前マルシェ「FORET(フォーレ)」	10月21日の午前9時～午後2時	えきどてブロンナード	
ぷらっとホール・こども×みんなの広場 by ひろさきりんごハロウィン	10月21日の午前10時半～	蓬萊広場、中三ガレリア	ぷらっとホール(舞台鑑賞・体験活動)、うづくり積み木のワークショップ、ミニコンサート、手作りおもちゃのワークショップなど

65歳以上の要支援・
要介護認定のない人へ

いきいきシニア健康教室 ～筋力向上トレーニング編～

市では、高齢者の皆さんができるだけ介護を必要とせず、元気にいきいきと生活していけるよう、「いきいきシニア健康教室」を開催しています。今回は、運動器の機能向上を目的とした教室を紹介します。

▽実施回数（1コース） 12回（週1回）

▽所要時間 1回当たり約60分～90分

▽実施場所 市と契約している指定通所介護事業所・指定通所リハビリテーション事業所

※整骨院、接骨院も10月から実施可能（詳しい実施場所については問い合わせを）

▽内容 筋力を回復させるためのストレッチとトレーニング

▽対象 基本チェックリスト（右記参照）を実施し、教室への参加が望ましいとされた人

▽料金 無料（送迎・入浴・給食などを利用する場合は1回につき1,000円以内の自己負担あり）

【そのほかの「いきいきシニア健康教室」】

①口腔（こうくう）機能の向上…しっかりかめて、十分な唾液（だえき）でむせずに食べるためのトレーニング（1コース6回〈月2回〉）

②栄養改善…良い栄養状態になるための食べ方・食事の選び方の学習（1コース6回〈月1回〉）

③閉じこもり、認知症、うつの予防・支援…保健師などが自宅に訪問し、必要な相談・支援を実施（1コー

ス6回〈月1回〉）

※①と②はデイサービスやデイケアの事業所に通って行います。

▽問い合わせ先 福祉総務課地域支援事業係（市役所1階、窓口159、☎40・7072）

基本チェックリストって何？

生活機能の低下が心配される人を把握するために行う、日常生活の動作や心と体の状態についての質問です。今後は8月生まれの人へ、12月に郵送予定ですが、希望者は随時実施できます。

●運動器の機能チェックをしてみましょう！

☐階段を上るとき、手すりや壁をつたって上っている

☐いすに座った状態から立ち上がる時、何かにつかまり立ち上がっている

☐15分位続けて歩いていない

☐この1年間に転んだことがある

☐転倒に対する不安が大きい

※3つ以上当てはまった人は運動器の機能が低下している可能性が…。 「いきいきシニア健康教室」の筋力向上トレーニングをお勧めします。

教室の様子



ふくらはぎのストレッチ



筋力トレーニング（太もも内側）



筋力トレーニング（背中曲げ伸ばし）

参加者インタビュー



齋藤文子さん（一町田）

●参加したきっかけは？

→基本チェックリストを実施した結果、地域包括支援センターから勧められたので、参加しました。

●実際に参加してみてどうですか？

→無料で参加できるし、効果があるのでよかったです。毎回教室に通うのが楽しいです。

●参加して変わったことはありますか？

→以前は歩いているとき、次第に指先の感覚がなくなり転ぶことがありましたが、運動を始めてからは、足全体で歩けるようになりました。

●今後はどのように介護予防をしていきたいですか？

→これから先も自分の家で生活していきたいので、運動や健康づくりを続けていきたいです。

不明な点はお問い
合わせください

介護保険についてのお知らせ

年金から差し引く介護保険料額が変わりました

65歳以上の人の介護保険料は、本年度分から引き上げられました。年金からの差し引き（特別徴収）になっている人は、4・6・8月に納めた保険料（仮徴収分）と、10月分から本年度の加算・減算分が計算された保険料（本徴収分）との合計での納付となります（下表参照）。年金から差し引かれる額については、年金の振込通知書に表示されています。また、7月13日付けで交付している「平成24年度介護保険料決定通知書」に、年金支給月ごとの保険料納付額を掲載していますので、ご確認ください。

65歳になった人は介護保険料の納付を

介護保険制度は、40歳以上の加入者（被保険者）

特別徴収者の平成24年度分の納付額（例）

保険料段階 第4段階 (基準額)	年金から天引き		24年度分仮徴収			24年度分本徴収			保険料年額 (仮徴収＋本徴収)
	年度別	期別	4月期	6月期	8月期	10月期	12月期	2月期	
23年度 期別料額	1万700円	1万700円	1万700円	1万700円	1万700円	1万700円	1万700円	6万4,200円	
24年度 期別料額	1万700円	1万700円	1万700円	1万700円	1万4,140円	1万3,900円	1万3,900円	7万4,040円	
差額	0円	0円	0円	0円	+3,440円	+3,200円	+3,200円	+9,840円	

保険料段階 特例第3段階 (23年度第3段階)	年金から天引き		24年度分仮徴収			24年度分本徴収			保険料年額 (仮徴収＋本徴収)
	年度別	期別	4月期	6月期	8月期	10月期	12月期	2月期	
23年度 期別料額	7,900円	7,900円	7,900円	7,900円	8,020円	7,900円	7,900円	4万7,520円	
24年度 期別料額	7,900円	7,900円	7,900円	7,900円	7,660円	7,600円	7,600円	4万6,560円	
差額	0円	0円	0円	0円	-360円	-300円	-300円	-960円	

※4・6・8月期の料額は、24年2月期に納めた保険料額と同額が基本です。

状況に合わせ、サー
ビスの利用を

精神障がい者の福祉制度 ～精神障害者保健福祉手帳・自立支援医療～

近年、こころの病気にかかる人たちが急増し、国内の患者数は300万人以上に及んでいます。

「こころの病気は自分には無関係」と思っていませんか？こころの病気になった人たちが地域で安心して生活を送るためには、私たち一人一人が病気について正しく理解するとともに、必要なときには、さまざまな支援・サービスの仕組みがあることを知ってもらい、それぞれの状況に合ったサービスを活用してもらうことが大切です。ここでは精神障害者保健福祉手帳と自立支援医療について紹介します。

【精神障害者保健福祉手帳】

精神障がい者の社会復帰や自立と社会参加の促進を図ることを目的に作られた手帳で、一定の精神障がいの状態にあることを証明する手段となり、各種サービス（税金の控除・減免や公共施設利用料・公共料金の割引など）を受けることができます。

※等級により利用できる内容が異なる場合もあり。

▽対象者 精神障がいにより、長期にわたり日常生活や社会生活に制約のある人

▽障がい等級 精神疾患の状態と能力障がいの両面か

が保険料を負担し合い、介護が必要となったときに要介護認定を受けて、介護サービスを利用する制度です。

被保険者のうち、40歳から64歳までの人（第2号被保険者）は、加入している健康保険料に介護保険分が含まれていますが、65歳（第1号被保険者）からは、健康保険料とは別に、介護保険料を納めることになります。

当市では、65歳以上となった人に、介護保険被保険者証と介護保険料納入通知書を送付しています。納付方法は、6カ月から1年ぐらいまでは納入通知書で納め、その後は年金からの差し引き（特別徴収）となります。ただし、年金額が年額18万円未満の人は、納入通知書での納付となります（口座振替も利用できます）。

▽問い合わせ先 介護保険課介護保険料係（市役所1階、窓口107、☎40・7049）

ら総合的に判断（重度のものから1級・2級・3級）

▽申請に必要なもの 申請書（福祉総務課に備え付けています）、印鑑、診断書または障害年金証書の写し、写真（縦4cm×横3cm）

【自立支援医療（精神通院医療費の公費負担）】

精神疾患で通院している人の医療費の負担軽減を図るもので、通院医療費の自己負担が原則1割になります。また、この1割の負担が過大にならないよう、1カ月当たりの負担に上限を設けています。なお、通院のほかに薬局、往診、デイケア、訪問看護も対象となります。

▽対象者 精神疾患（統合失調症・うつ病・てんかんなど）により、通院治療を続ける必要のある人

▽申請に必要なもの 申請書（福祉総務課に備え付けています）、印鑑、診断書、健康保険証、所得課税証明書、本人の収入が分かる書類

▽問い合わせ先 福祉総務課障がい福祉係（市役所1階、窓口159、☎40・7036）

※こころの病気に関する悩み、就労や生活面についての相談も受け付けています。

貸付の予約を受け
付けます

母子寡婦福祉資金

▽対象 母子・寡婦家庭の児童・生徒で、来春、①小学校から大学までの各学校に進学する人 ②知識や技能の習得を希望する人（申請には連帯保証人が必要）

▽貸付限度額 下表参照

▽貸付時期 就学支度資金＝3月末／修学資金・修業資金＝入学確認後

▽据え置き期間 修学終了後6カ月（修業資金は1年）

▽償還期間 修学資金＝20年以内（専修学校の一般課程は5年以内）／修業資金＝6年以内／就学支度資金＝20年以内（修業施設と専修学校の一般課程は5年以内）

▽利率 無利子

▽申請期間 11月1日～平成25年1月31日

※期間内に申請しないと、貸付金交付が4月以降になる場合があります。また、修学資金は日本学生支援機構などの貸付制度利用者を除きます。

▽申請先 中南地域県民局地域健康福祉部（蔵主町、弘前合同庁舎1階、☎35・1622）

資金の種類	貸 付 限 度 額		
	学校などの種別	自宅通学	自宅外通学
就学支度資金	小学校 3万9,500円 中学校 4万6,100円（所得税非課税の場合貸付）		
	公立の高校・高等専門学校・専修学校（高等、一般課程）・修業施設（中卒者）	15万円	16万円
	私立の高校・高等専門学校・専修学校（高等課程）	41万円	42万円
	国公立の大学・短期大学・専修学校（高等課程）	37万円	38万円
	私立の大学・短期大学・専修学校（専門課程）	58万円	59万円
	修業施設（高卒者）	9万円	10万円
修学資金 （月額）	高等学校／専修学校（高等課程）	国公立	1万8,000円
		私 立	3万円
	高等専門学校	国公立	2万1,000円
		私 立	3万2,000円
	短期大学／専修学校（専門課程）	国公立	4万5,000円
		私 立	5万3,000円
	大 学	国公立	4万5,000円
		私 立	5万4,000円
修業資金	専修学校（一般課程）		3万1,000円
	6万8,000円（月額）		

希望者は申し込ん
でください

弘前霊園使用者募集

弘前霊園（小沢字井沢、墓地公園内）の墓地区画増設に当たり、多数の希望者が予想されることから、11月25日に市役所で抽選会を実施します。抽選会に参加するためには、事前の申し込みが必要です。申し込みをした人には11月13日ごろに抽選会の案内状を送付しますが、11月19日までに届かない場合は連絡してください。

なお、区画造成工事の完成は11月中旬を予定していますが、現在でも見学はできますので、希望する人は墓地公園管理事務所（午前8時半～午後5時、土・日曜日、祝日も可）へ申し出てください。

▽対象 弘前市に住所または本籍を有する人（市外在

カラスの被害を
未然に防ぐため

カラス追い払い用 LED 懐中電灯の貸し出し

市では、カラス追い払い用LED懐中電灯を貸し出しています。カラス被害で困っている人は、ぜひご利用ください。

▽対象 市内にある住居・事務所などの所有者等で、カラス追い払いに関する情報提供（回数、効果など）ができる人

環境ニュース

10月はリデュース・リユース・リサイクル（3R）推進月間です

3Rとは…

リデュース（Reduce）…廃棄物の発生抑制→ごみを減らそう。物を大切にしよう

リユース（Reuse）…製品・部品の再利用→繰り返し使おう

リサイクル（Recycle）…再生資源の利用→再び資源として利用しよう

循環型社会形成のためには、国民・事業者・行政が互いに協力し、上記3Rの取り組みを進めていくことが重要であるとして、リサイクルに關係する環境省を含む8省庁が一体となり、毎年10月を3R（リデュース・リユース・リサイクル）推進月間と定め、広く国民に向けてその普及啓発活動を行っています。

この推進月間をきっかけに「3R」がどういうことかを意識し、私たちが身近な暮らしの中で取り組めることを見つけていきましょう。

ごみのリサイクル率と排出量

●ごみのリサイクル率（平成22年度実績）

全国平均…20.8％／青森県平均…12.9％／弘前市…8.8％

当市のごみのリサイクル率は、全国平均と比較してかなり低いばかりでなく、**県内10市で最下位**です。リサイクル率向上のために、さらなるごみの分別にご協力ください。

●ごみの1人1日当たり排出量（平成22年度実績）

全国平均…976g／青森県平均…1,047g／青森市…1,143g（うち家庭系760g、事業系382g）／八戸市…1,002g（うち家庭系666g、事業系335g）／弘前市…1,282g（うち家庭系773g、事業系509g）

当市のごみ排出量の特徴は、事業系燃やせるごみの量が他市と比較して多いことです。近年の燃やせるごみの排出量は減量傾向にありますが、積極的に3Rに

「弘前地区オフィス町内会」参加事業者を募集

「弘前地区オフィス町内会」は、会社や事業所から排出される古紙を、資源回収業者が出向き、無料で回収するネットワークです。現在、参加する事業者を募集しています。参加すると、古紙を燃やせるごみとして処分していた事業者は、ごみ処理経費の節減を図ることができるほか、古紙のリサイクルへの貢献など、企業のイメージアップにもつながります。

皆さんの会社や事業所もぜひ参加して、紙ごみの減量化に伴う循環型社会の形成にご協力ください。

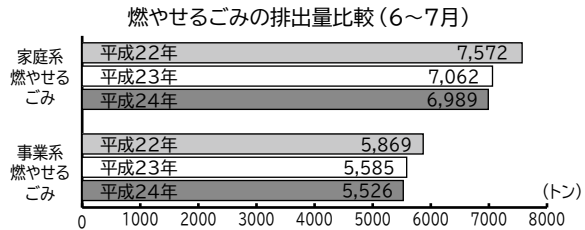
▽問い合わせ先 環境政策課資源循環係（☎35・1130）

灯油などの流出事故に注意を！

例年、燃料タンクの配管の破損やポリタンクなどに小分けにするときの不注意が原因で、灯油などを流出

取り組み、自宅だけではなく会社でもごみの減量化に努めましょう。

●当市のごみ減量化の結果



今後、私たちのごみ減量化の結果が分かるように、定期的にごみの排出量を、広報ひろさきや市ホームページでお知らせします。

▽問い合わせ先 環境政策課資源循環係（☎35・1130）

させる事故が多く発生しています。油の流出事故は、河川や農業用排水路を汚染したり、上水道の取水が停止したりするなど大事故につながる恐れがあります。また、場合によっては、原因者が多額の費用を負担しなければならないこともあります。事故を未然に防ぐためにも、次のことを心掛けましょう。

①燃料タンクからポリタンクなどに小分けにするときは、最後までその場を離れない

②燃料タンクの配管を除雪機などで傷つけないよう、積雪時でも配管の位置が分かるように目印を付ける

③燃料タンク内の減り具合が早いときや、タンクの周囲で油のおいがするときは、漏れていないか調べる

④燃料タンクの周りに防油堤を付ける

万が一、油が漏れても、決して中和剤や洗剤などは使わずに、速やかにご連絡ください。

▽問い合わせ先 環境政策課環境保全係（☎40・7035）／消防本部予防課（☎32・5104）

 イベント	32・2407)	前9時～午後4時 ▽ところ 上瓦ヶ町キャンパス ▽テーマ 想～繋がり合う心～ ▽内容 ①短期大学生生活科・保育科、各専門学校による展示 ②文化部による展示 ③ステージ発表(20日の午後1時～2時半) ④販売、食堂、喫茶店 ⑤特別企画「佐藤ぶん太、さんによる津軽の笛～響きわたる感動の音色～」(21日の午前11時～正午) 📍東北女子短期大学学生課(☎32・6151) ※3校合同で、学園祭の期間中に進学相談会も行います。	でください。 ▽とき 10月28日(日) 午前9時～午後2時 ▽ところ JR 弘前駅と上土手町を結ぶ弘前駅前歩行者専用道路(えきどてプロムナード) ▽内容 農産物・農産物加工品の販売／米粉パンの無料配布／新米試食会／抽選会／弘前医療福祉大学学生ボランティアによる買い物サポート、車いすの貸し出し／健康チェック／健康料理実演・試食ブースの出演 ▽入場料 無料 ※当日は周辺の駐車場が込み合いますので、なるべくバスの利用や自家用車に乗り合わせて来場を。 📍農政課農産係(☎40・7102)	▽集合 市立病院(大町3丁目)正面玄関 ▽内容 病院ボランティアの心構えを学ぶため病院内移動図書体験や衛生材料作りなどを体験 ▽対象 市民＝10人(先着順) ▽参加料 無料 ▽持ち物 動きやすい服装 📅10月24日までに、ボランティア支援センター(元寺町、市民参画センター内、☎38・5595)へ。	▽とき 11月2日～4日の午前9時半～午後5時半(最終日は午後4時まで) ▽ところ 市立観光館(下白銀町)多目的ホール ▽内容 展示販売会／津軽塗の研ぎ出し体験／修理再生相談コーナー ▽入場料 無料 📍青森県漆器協同組合連合会(☎35・3629)
環境整備センタープラザ棟のイベント		職員が魔女やお化けカボチャ、ドラキュラに仮装するほか、馬車なども仮装してイベントを盛り上げます。魔女に会ったら合言葉を言って、お菓子をもらおう！仮装してきた人には記念写真をプレゼントします。 ▽とき 10月20日・21日・27日・28日の午前9時～午後4時半(雨天決行) ▽ところ 弥生いこいの広場(百沢字東岩木山) ▽参加料 カボチャのランタン作り(数量限定)、特大カボチャの重さ当てクイズは無料 ※有料イベントもあり。 📍弥生いこいの広場(☎96・2117)		おたっしや健幸塾 いつまでも元気で生き生きとした生活を送れるよう、高齢者に適した運動をします。どの会場に何回でも参加できますので、ぜひご参加ください。 ▽11月の日程および開催場所 ○2日…上松原中央集会所(松原東4丁目) ○5日…大成小学校(御幸町) ○9日…シルバー人材センター(南袋町) ○13日…弘前市保健センター(野田2丁目) ○16日…瑞風園(高杉字神原) ○19日…みなみ会館(大町2丁目) ○30日…船沢公民館(折笠字宮川) ▽時間 午前10時～正午(受け付けは午前9時45分～) ▽内容 健康運動指導士による講話と実技「転ばぬ先の健幸体操」／保健師によるミニ講話「認知症を予防しよう」 ▽対象 65歳以上の市民 ▽参加料 無料 ▽持ち物 運動のできる服装、汗ふきタオル、水分補給のための飲み物 📍健康推進課健康支援第一係(弘前市保健センター内、☎37・3750)	一輪車フェスティバル “絆” ▽とき 11月3日(土・祝)、午後6時～(開場は午後5時半) ▽ところ 平川市文化センター(平川市光城2丁目)ホール ▽内容 弘前市をはじめとする津軽地域7団体の一輪車クラブによる発表会 ▽入場料 1,000円(全席自由) 📍一輪車フェスティバル事務局(弘前市東部児童センター内、☎29・5519)
	柴田学園4校合同学園祭	【東北女子大学学園祭「神無月祭」】 ▽とき 10月20日・21日の午前10時～午後4時 ▽ところ 東北女子大学(清原1丁目) ▽テーマ 歩～踏み出す一歩 確かな道のり～ ▽内容 ①各学科の展示…家政学科＝「和～繋がる皆の思い～」をテーマに絞り染めのタペストリーや布を使った小物の展示、食堂とコラボレーションしたダイエットメニューの販売、ボディチェックコーナーなど／児童学科＝「3匹のこぶた」をテーマにした装飾・展示、パネルシアター、紙芝居の実演など ②ステージ発表、販売・模擬店、食堂、売店コーナー ③特別企画(後夜祭)「Soniaライブ」(21日の午後6時半～7時、体育館) 📍東北女子大学学生課(☎33・2289) ※学園祭期間中、オープンキャンパス・進学相談会も行います。 【東北女子短期大学・東北栄養専門学校・東北コンピュータ専門学校学園祭】 ▽とき 10月20日・21日の午	子ども FORET ～秋～ 弘前マルシェ「FORET(フォーレ)」内で開催します。 ▽とき 10月28日(日) 午前9時～午後2時 ▽ところ えきどてプロムナード ▽内容 木育ひろば／ものづくり体験／FORETクイズラリー(子どものみ、先着100人)／ちっちゃなステージライブ／キッズカフェ／記念手形コーナー ※1時間無料託児サービス、授乳・おむつ替えスペースもあります。 📍弘前こどもコミュニティ・ぴーぷる(☎34・0171)	「津軽の音Ⅱ～伝えたいふるさとの心～」コンサート ▽とき 11月4日(日)、午後3時～(開場は午後2時半) ▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)ホール ▽内容 津軽の原風景の映像を交えながらの登山囃子(ばやし)・津軽民謡・津軽民謡手踊り、弘前大学有志(津軽三味線サークル・弘大囃子組・アカペラサークルV.E.L.)による演奏／子どもたちによる「津軽の昔っこ」を題材とした曲／津軽の音ユニットによる委嘱曲の初演 ▽入場料(前売り) 一般＝1,500円(1,800円)、中学・高校・大学生＝1,000円(1,300円)、小学生以下＝無料 ※()内は当日券。 ▽入場券取扱所 紀伊國屋書店、日弘楽器、さくら野弘前店、まちなか情報センター、平山萬年堂ほか 📍津軽の音コンサート実行委員会事務局(木庭袋くきばくら)さん、☎兼📠27・8738、📧tugarunooto@koto-kibakura.com)	
津軽伝統工芸・クラフト展示会		市では、弘前産の農産物のおいしさを皆さんに知ってもらうとともに、地元農産物の消費拡大を図るため、「収穫祭 in 弘前マルシェ」を開催します。また、開催場所では、弘前マルシェ「フォーレ」も同日開催していますので、家族みんなでおい	鷹ヶ丘老人福祉センター作品展 ▽とき 10月29日の正午～午後5時、30日の午前10時～午後5時、31日の午前10時～午後4時 ▽ところ 百石町展示館第1～3展示室 ▽内容 「生きがい教室」(絵画・俳句・短歌・書道)の作品展示 📍鷹ヶ丘老人福祉センター(☎32・7260)	第16回津軽塗フェア 伝統工芸士によるこだわりの作品や意欲的な作品など、数多く取りそろえています。さらに今年は、開発した100種類の弁当箱を展示販売します。 この機会に、長い歴史に培われた伝統の技に触れてみませんか。	

第 51 回弘前市子どもの祭典
「弘前市子どもの祭典」は、市内の中学生と高校生が、子どもの目線から子どもたちを楽しんでもらえるようなプログラムを企画・運営しています。 ホールでの舞台発表は「客席と舞台が一体となって楽しめるもの」をコンセプトとして実施するほか、体験コーナーではりんごクッキーのトッピングやマサック先生の科学教室など、楽しいイベントをたくさん用意していますので、皆さんぜひご参加ください。 ▽とき 11月3日（土・祝） 午前9時半～午後2時半 ▽ところ 弘前文化センター（下白銀町） ▽テーマ 「集まれ津軽の元気っ子」 ▽内容 午前＝開会式、子どもの作品表彰式、舞台発表（弘前実業高校応援団、弘前大学大道芸サークル Mocha、高杉保育園和太鼓ほか）／午後＝体験コーナー、子どもの作品展示会、子どもクラブ活動紹介、大抽選会、閉会式 ▽入場料 無料 ▽その他 当日は混雑が予想されますので、自家用車での来場はご遠慮ください。 🏠弘前市子どもの祭典実行委員会事務局（弘前文化センター内、中央公民館、☎ 33・6561、📠 33・4490、📧 chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休館日）
樹木医と巡る古木・名木ツアー
市内の古木・名木を樹木医がガイドします。間近で観察し、自然の強さを感じてください。 ▽とき 11月3日（土・祝）、午前9時～午後1時（雨天決行） ▽ツアールート シダレザクラ1本（藤田記念庭園）→サイカチ1本（新町坂）→イチイ1本・ケヤキ4本（稲荷神社〈新寺町〉）→エドヒガン・ダケモミ・イチイ各1本（最勝院）→ハリギリ1本（庚申塚〈高杉〉）→スギ2本（巖鬼山神社〈十腰内〉）→藤田記念庭園解散 ▽対象 中学生以上＝20人（先着順）

▽参加料 1,000 円 ▽持ち物 雨具、タオル、動きやすい服装 🏠市みどりの協会（☎ 33・8733）
弘前学院大学地域総合文化研究所講演会
▽とき 10月30日（火） 午後6時～7時半 ▽ところ 弘前学院大学（稔町）礼拝堂 ▽演題 「東北のアソシエティブ・デモクラシー」 ▽講師 篠田徹さん（早稲田大学社会科学部教授） ▽対象 市民 ▽入場料 無料 ※事前の申し込みは不要。 🏠弘前学院大学地域総合文化研究所（川浪さん、☎ 34・5212）
第 10 回「あおもり教育の日」推進大会－中弘南黒大会－
▽とき 11月3日（土・祝） 午後0時半～4時 ▽ところ 東奥義塾高校（石川字長者森）礼拝堂 ▽内容 「子どもの健全育成を目指す地域活動」をテーマとした活動発表＝「発明クラブの取り組み」…発表・平川市少年少女発明クラブ、「読み聞かせの取り組み」…発表・読書団体わっこの会、「鼓の会の取り組み」…発表・望月太佐衛衛さん／講演「何が私をこうさせたかー子どもの未来に夢をー」（予定）…講師・齋藤春香さん（北京オリンピック女子ソフトボール日本代表監督） ▽参加料 無料 🏠10月31日までに、第10回「あおもり教育の日」推進大会中弘南黒大会実行委員会（齋藤さん、☎兼📠 35・7976、📧 forest1437bwh@yahoo.co.jp）へ。
環境保全促進助成事業（岩木川探検隊）
岩木川を中心とした自然環境の保全と再生のための事業です。 ◎第 12 回「加藤川調整池プレイゾーンへの植樹」 ▽とき 11月4日（日）、午前9

時～11時 ▽ところ 加藤川調整池 ▽内容 池への土ぼこりの飛散防止とプレイゾーン美化のための桜とツツジの植樹 ▽参加料 無料 🏠北地区コミュニティ会議事務所（三友資工・鎌田さん、☎ 35・3083） ●「岩木川探検隊」は、全国モーターボート競走施行者協会からの拠出金を受けて実施するものです。
第1回ひろさき交通フォーラム「自転車と公共交通が似合う街」
人口減少・高齢化が進む現在、バスや電車などの公共交通や自転車、徒歩で移動できるコンパクトなまちづくりが重要となっています。 フォーラムでは、富山市長を招き、自転車市民共同利用システムの導入や、バス、LRT（ライトレールトランジット、次世代型路面電車）などの公共交通システムの構築とまちづくりを一体的に進め、「コンパクトシティ」を目指す富山市についてのお話を伺います。 また、富山市長と弘前市長の対談や、市民の皆さんを交えたパネルディスカッションなども行いますので、皆さん奮ってご参加ください。 ▽とき 11月4日（日） 午後1時半～4時半 ▽ところ 旧弘前偕行社（御幸町） ▽内容 基調講演『コンパクトシティ富山』の実現に向けた交通政策」…講師・森雅志さん（富山市長）／富山市長と弘前市長による対談「自転車と公共交通が似合う街」／パネルディスカッションなど ▽入場料 無料 🏠都市計画課交通政策推進室（☎ 35・1124） ※駐車スペースに限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
表千家流チャリティー茶会
▽とき 11月4日（日） 午前10時～午後4時 ▽ところ まちなか情報センター（土手町） ▽茶券 300 円

※売り上げはすべて、市社会福祉協議会へ寄附します。 🏠表千家流弘前地区教授者会（山谷さん、☎ 88・2693）
文化センターフェスティバル
弘前文化センター（下白銀町）で活動しているグループの皆さんによるフェスティバルです。ホールでの発表会や作品展示、体験コーナーを通して、日ごろの活動の成果を発表するほか、11日には、独特な音色を奏でる弘前大学スチールパン部の友情出演や、スチールパンワークショップの演奏発表もありますので、皆さんぜひおいでください。 ▽とき 11月10日～12日 ▽ところ 弘前文化センター ▽入場料 無料 🏠中央公民館（弘前文化センター内、☎ 33・6561、火曜日は休館日） ※おおむね3歳以上の子どもの託児室（有料）を用意しています。詳しくは問い合わせを。
 教室・講座
硬式テニス教室
▽とき 11月29日までの毎週木曜日、午後7時～8時半 ▽ところ 千年庭球場（小栗山字川合） ▽内容 硬式テニスの基本（ストロークなど） ▽対象 硬式テニス未経験の社会人＝10人程度 ▽参加料 1回500 円 ▽持ち物 タオル、シューズ（ラケットは貸し出しします） 🏠平日の午前10時～午後3時に、リベロ津軽スポーツクラブ事務局（☎ 35・0043）へ。
北の文脈文学講座「石坂洋次郎の『金魚』
石坂洋次郎の小説『金魚』を通して、作家葛西善蔵とのつながりと、石坂作品の魅力に迫ります。 ▽とき 10月20日（土） 午後2時～3時 ▽ところ 市立郷土文学館（下白銀

町） ▽受講料 無料（ただし、観覧料〈高校生以上＝100 円／小・中学生＝50 円〉が必要。事前の申し込みは不要） ※65歳以上の市民、市内の小・中学生や障がい者、外国人留学生は無料。年齢や住所を確認できるものを提示してください。 🏠市立郷土文学館（☎ 37・5505） ※あおもり県民カレッジの単位認定講座です。
弘前大学保健学研究科 市民公開講座
▽とき 10月26日（金） 午後5時半～7時半 ▽ところ 市立観光館（下白銀町）多目的ホール ▽テーマ 「環境と放射線。そして食の安全」 ▽内容 講演「食品の放射線物質の新たな基準について」…講師・松坂千亜紀さん（県健康福祉部保健衛生課職員）、坂田裕治さん（県農林水産部食の安全・安心推進課職員）／「私たちの身の回りにある放射線って？－自然界にある放射線のはなし－」…講師・細田正洋さん（弘前大学大学院保健学研究科助教） ▽入場料 無料 🏠弘前大学大学院保健学研究科総務グループ（☎ 39・5905）
弘前大学公開講座
▽とき 10月28日（日） 午後1時半～3時半 ▽ところ 弘前大学農学生命科学部（文京町）3階302 講義室 ▽テーマ 「生き物たちの生き残るくふう」 ▽内容 「ちょっと変わった子孫繁栄のための作戦」…講師・小林一也さん（農学生命科学部准教授）／「小さなりんごが渋いわけ」…講師・城田安幸さん（農学生命科学部准教授） ▽対象 市民 ▽受講料 無料 ※事前の申し込みは不要。 🏠弘前大学農学生命科学部地域連携推進室（☎ 39・3758） ※あおもり県民カレッジの単位認定講座です。

スチールパン・コンサート&ワークショップ2012in弘前
ドラム缶から作られる楽器、スチールパン。カリブ海トリニダード・トバゴ共和国で半世紀ほど前に生まれたこの楽器は、美しい音色を持ち、テレビCMなどでもおなじみです。 【スチールパン・コンサート：幸せならパンたたこう】 「幸せなら 態度で示そうよ♪ほら みんなで パンをたたこう♪」。スチールパンの音色とともに幸せな時間を作りましょう。 ▽とき 11月11日（日） 午後5時～7時 ▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）ホール ▽出演予定 hsb 弘前大学スチールパン部、ワークショップ受講者、弘前大学グラスハープ・アンサンブル、弘前大学津軽三味線サークル、Color Age Sun ▽入場料 無料 ※直接会場へおいでください。 【スチールパン・ワークショップ】 小型スチールパンの製作から本格的なスチールバンドでの演奏まで、充実の2日間を一緒に過ごしませんか。 ▽とき 11月10日・11日 ▽日程・内容 ①楽器製作＝11月10日、午前9時～午後5時／②演奏練習＝11月11日、午前9時～午後3時／③コンサート＝11月11日、午後5時～7時 ※受講者は①～③のすべてに参加を。コンサートは無料で一般公開します。 ▽ところ ①＝弘前文化センター工作実習室／②＝同第1 練習室／③＝同ホール ▽指導者 富田晃さん（弘前大学教育学部准教授）、高野美希さん（スチールパン製作者）、弘前大学スチールパン部の皆さん ▽対象 小学校4年生以上 ▽定員 15人（先着順） ※小学生は保護者同伴で。 ▽参加料 1,500 円（材料費として） 🏠10月15日～28日に、はがきまたは電話、ファクスで中央公民館（〒036・8356、下白銀町19の4、弘前文化センター内、☎ 33・6561、📠 33・4490、火曜日は休館日）へ。

青森県栄養士会弘前地区 市民公開講座	▽ 内容 世界のフォークダンスの基礎と踊り方 ▽ 対象 市民 ▽ 参加料 無料 ▽ 持ち物 運動靴 📍弘前市フォークダンス協会（佐々木さん、☎ 33・6537）
弘前医療福祉大学公開講座	▽ とき 11月4日（日） 午前10時～正午 ▽ ところ 中央公民館（下白銀町、弘前文化センター内）中会議室 ▽ 内容 『『じいちゃん正月に餅喉につまらせて亡くなった』を無くそう!!－摂食・嚥下（えんげ）障害の理解と対応－』…講師・白坂康俊さん（言語聴覚学専攻准教授） ▽ 受講料 無料 📍電話かファクスで、弘前医療福祉大学公開講座係（☎ 27・1001、📠 27・1023）へ。
「骨と関節の日」市民公開講座	▽ とき 10月27日（土） 午後3時～5時 ▽ ところ バストウェスタンホテルニューシティ弘前（大町1丁目） ▽ 内容 講演「ロコモティブシンドロームの要因としての骨折の予防と治療」…講師・小野睦さん（弘前大学医学部附属病院整形外科講師）／骨と関節に関する相談会 ▽ 参加料 無料 📍工藤さとの整形外科クリニック（☎ 59・0345）
フォークダンス教室	▽ とき 10月29日～11月19日の毎週月曜日、午後7時～8時半 ※当日会場で直接受け付け。 ▽ ところ 大成小学校（御幸町）体育館

国民健康保険料 口座振替キャンペーン

国民健康保険料の納付について、口座振替を申し込むと、抽選で弘前城通年券が当たるキャンペーンを実施します。この機会にぜひ、お申し込みください。なお、既に口座振替を利用している人も対象になります。

▽**期間** 11月1日～平成25年1月31日
▽**対象** 新規に口座振替を申し込んだ人から抽選で200人／既に口座振替を利用している人から抽選で300人
※平成24年度の国民健康保険料を、納期内に完納した人に限ります。
▽**発表** 当選者の発表は、発送（平成25年3月予定）をもって代えさせていただきます。
📍国保年金課国保保険料係（市役所1階、窓口158、☎ 40・7045）



弘前城通年券見本

副看護師長）、「体操しながら転ばない明日をめざそう！」…講師・高橋安紀子さん（二病棟7階看護師長）※①②いずれかのみ参加可。②は動きやすい服装で参加を。
▽**対象** 市民＝30人（先着順）
▽**参加料** 無料
📍電話またはファクス（住所・氏名・電話番号・受講希望日を記入）で、弘前大学医学部附属病院地域連携室（☎ 39・5337、📠 39・5338、受付時間は土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時）へ。

海外ビジネスセミナー
拡大するアジア市場をターゲットに、食品分野における海外との貿易・企画展開に必要な事柄を、海外取引に精通した専門家がお話しします。 ▽ とき 11月7日（水） 午後1時半～4時 ▽ ところ 総合学習センター（末広4丁目）2階視聴覚室 ▽ 講師 太田光雄さん（中小企業基盤整備機構国際化支援プロジェクトマネージャー） 📍八戸港貿易センター（☎ 八戸0178・72・1505、📠 0178・72・1503）

フットケア教室
▽ とき 11月8日・15日（計2回）の午後7時～9時 ▽ ところ 勤労青少年ホーム（五十石町） ▽ 内容 冷え症やむくみ対策としてのフットマッサージ・ストレッチ ▽ 対象 市内に勤務が居住の働く青少年（おおむね35歳まで） ▽ 定員 15人（先着順） ▽ 参加料 無料 ▽ 持ち物 タオル、室内用シューズ、運動のできる服装 📍11月4日までに、勤労青少年ホーム（☎ 34・4361）へ。

楽しくストレッチ運動教室
▽ とき 11月8日～29日の毎週木曜日、午前10時～11時 ▽ ところ 克雪トレーニングセンター（豊田2丁目） ▽ 内容 ストレッチ体操、簡単なり

ズム体操やゲームなど
▽**対象** 市民＝15人
▽**参加料** 無料（各自傷害保険などに加入を）
▽**持ち物** 飲み物、汗ふきタオル、運動のできる服装
▽**申し込み方法** 往復はがきに、住所・氏名・生年月日・電話番号・教室名を記入し、10月31日（必着）までに、克雪トレーニングセンター（〒036・8101、豊田2丁目3）へ。※はがき1枚で1人とし、応募多数の場合は抽選で決定します。
📍克雪トレーニングセンター（☎ 27・3274）

東北女子大学公開講座
▽ 日程と内容 ①11月10日、午前10時20分～11時20分＝「青森県産食品が消化機能に及ぼす効果」／②11月24日、午前11時～午後2時＝「おさかな食育クッキング～旬の魚いただきます♪～」 ▽ ところ 東北女子大学（清原1丁目） ▽ 対象 ①一般・学生・学術関係者など＝50人／②食育に関心のある親子・一般＝40人 ▽ 受講料 ①＝無料／②＝1組500円 📍東北女子大学学務課（☎ 33・2289、🏠 http://www.tojo.ac.jp）※②の講座については、弘前丸魚ホームページ（http://www.hmaruo.co.jp/senshuraku/ryouri.html）をご覧ください。

水泳教室（背泳）
▽ とき 11月12日～29日の毎週月・木曜日、午前10時～11時 ▽ ところ 温水プール石川（小金崎字村元） ▽ 内容 基本的な背泳の練習 ▽ 対象 クロールで25m泳げる市民＝15人 ▽ 参加料 無料（各自傷害保険などに加入を） ▽ 申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名・生年月日・電話番号・教室名を記入し、10月31日（必着）までに温水プール石川（〒036・8123、小金崎字村元125）へ。※はがき1枚で1人とし、応募多数

の場合は抽選で決定します。 📍温水プール石川（☎ 49・7081）	▽ 持ち物 エプロン、筆記用具 📍11月15日までに、電話かファクスで中央公民館（☎ 33・6561、📠 33・4490、火曜日は休館日）へ。
市民ボランティアによる パソコン講座	
学ぶ市民のための講座です。 【年賀状作成講座】 ▽ とき 11月13日・20日の午前10時～午後3時 ※2日間で1セットの講座です。 ▽ 内容 ワード2010での年賀状作成 ▽ 参加料 105円（テキスト代として） ▽ 持ち物 筆記用具、USBメモリ、昼食 【インターネット講座】 ▽ とき 11月15日（木） 午前10時～午後3時 ▽ 内容 インターネットの利用方法など（メールの活用方法は含まれません） ▽ 参加料 無料 ▽ 持ち物 筆記用具、昼食 ～ 共通事項 ～ ▽ ところ 総合学習センター（末広4丁目） ▽ 対象 文字入力およびキーボード・マウスの操作ができる市民＝30人 ▽ 受け付け開始 10月23日、午前8時半～（定員になり次第締め切り。電話でも受け付けます〔受付時間は午前8時半～午後5時〕）。 📍学習情報館（総合学習センター内、☎ 26・4800）	

文化グループ講習会
【世界に一つだけの七宝焼づくり】 中央公民館（下白銀町、弘前文化センター内）で活動している文化グループ「宝友会」の会員が講師となり行う、一般向けの講座です。 ▽ とき 11月18日（日） 午後1時半～4時 ▽ ところ 弘前文化センター3階工作実習室 ▽ 内容 伝統的な工芸の一種である七宝焼によるブローチまたはペンダントの製作 ▽ 定員 20人（先着順） ▽ 受講料 1,000円（材料費として）

かっこいい大人養成講座7 コミュニケーション能力アップ ワークショップ2	
【ワールドカフェで話そう】 知らない人と話す楽しさを一度体験してみませんか。 ▽ とき 11月14日（水） 午後7時～9時半 ▽ ところ 弘前文化センター（下白銀町）和室 ▽ 内容 一つのテーマについて、メンバーを代えながら参加者同士が少人数で自由に話すワークショップ ▽ 対象 18歳～50歳の市民 ▽ 参加料 無料 ▽ 持ち物 飲み物、お菓子 📍中央公民館（☎ 33・6561、📠 chuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休館日）	



その他

2012 岩木文化祭

出店者・参加者募集

▽ とき 11月24日・25日 ▽ ところ 中央公民館岩木館、岩木文化センター「あそべる」（ともに賀田1丁目） 【ふろしき市…24日・25日】 ふろしき1枚分（1坪）のフリーマーケット。1人1区画で、先着順（15区画）です。 ▽ ところ 岩木文化センターホワイエ（屋内） ▽ 出店料 1日200円 【作品展示…24日・25日】 絵画、書道、手芸などなんでもOK！皆さんの趣味の発表の場です。 ▽ 作品搬入 11月21日～ 【芸能発表…25日の午前9時～午後3時半】 日ごろ練習している芸能を披露してみませんか。歌や踊り、楽器演奏などジャンルは問いません。 📍10月22日～31日に、岩木文化祭運営委員会（中央公民館岩木館内、☎ 82・3214、📠 82・3426）へ。
--

表示登記無料相談会	高齢者 インフルエンザ予防接種
▽とき 11月3日（土・祝） 午前10時～午後3時半 ▽ところ 総合学習センター（末広4丁目）3階第1研修室 ※当日は、青森県土地家屋調査士会（☎青森017・722・3178）による電話無料相談も行います。 🏠青森県土地家屋調査士会	65歳以上の高齢者を対象に、季節性インフルエンザの予防接種を一部公費負担（自己負担1,000円）で実施します。接種については、「健康と福祉ごよみ」に掲載の市指定医療機関へ直接問い合わせ、予約の上、接種を。 ▽実施期間 11月1日～12月31日 🏠健康推進課（☎37・3750）
くらしとお金の安心相談会	ひろさき合同就職面接会
消費者信用生活協同組合青森相談センターが行う出張相談会です。相談は予約制ですので、希望する人は事前に電話で申し込んでください。 ▽とき 11月7日（水） 午前10時～午後4時 ▽ところ 市民生活センター（土手町分庁舎内） 🏠消費者信用生活協同組合青森相談センター（☎青森017・752・6755）	▽とき 11月9日（金）、午後1時～4時（受付は午後0時半～3時半） ▽ところ ベストウェスタンホテルニューシティ弘前（大町1丁目）3階プレミアムホール ▽対象 おおむね45歳未満の若年者および非正規労働者、震災避難者、介護職を希望する求職者 ▽持ち物 履歴書、ハローワークカード 🏠弘前就労支援センター（駅前3丁目、☎55・0115）
健康相談	子ども会活動推進事業費補助金交付事業（3次募集）
健康や栄養について保健師や栄養士が無料で相談に応じています。相談は予約が必要ですので、希望する人は事前に電話で申し込みを。 ▽11月の相談日 6日・20日の午前9時～午後3時半 ▽ところ 弘前市保健センター（野田2丁目） ▽予約受付時間 午前8時半～午後5時（土・日曜日、祝日を除く） 🏠健康推進課（弘前市保健センター内、☎37・3750）	市では、市内の地域が一体となって子ども会活動を推進する環境を醸成するため、子どもの心身の健全な育成と地域コミュニティの活性化につながる事業を募集し、審査会を経て採択された事業に対し、その事業にかかる経費の一部を助成しています。 10月から3次募集を行いますので、皆さんからの事業の提案をお待ちしています。 ▽募集期間 10月15日～11月9日 ▽事業実施期間 12月1日～平成25年3月31日 ▽申請方法 所定の書類を中央公民館へ直接持参するか、郵送で提出を。※募集要項や申請書類などは、同館で配布しているほか、同館ホームページに掲載しています。 🏠中央公民館（〒036・8356、下
古雑誌の無料提供	
不要になった雑誌を無料で差し上げます。来館の際は、持ち帰り用の袋などを持参してください。 ▽とき 10月27日（土） 午前9時半～正午 ▽ところ 弘前図書館（下白銀町）2階視聴覚室 ▽冊数 1人5冊まで（先着順） ▽雑誌名 歴史読本、オレンジページ、サライ、山と溪谷、おひさまなど1,100冊（数に限りがあります） 🏠弘前図書館（☎32・3794）	

白銀町19の4、弘前文化センター内、☎33・6561、火曜日は休館日）※相談は随時受け付けていますので、気軽に問い合わせを。	平成25年度 市立和徳幼稚園園児募集
▽対象 4歳児＝平成20年4月2日～21年4月1日生まれ／5歳児＝平成19年4月2日～20年4月1日生まれ ▽願書の交付・受付 交付＝10月15日～／受付＝11月1日～（いずれも同園で実施） ※保育料減免や見学など、詳しくはお問い合わせください。 🏠和徳幼稚園（野田1丁目、☎32・7557）	運動公園野球場の愛称が「はるか夢球場」に決定！
先般、運動公園野球場の愛称募集を実施したところ、市民の皆さんから223通の応募がありました。たくさんのご協力、ありがとうございました。 選考の結果、愛称は「はるか夢球場」に決定しました。 今後も野球場が末永く愛されていくよう、多くのご利用と応援をよろしくお願いします。 🏠保健体育課（☎82・1643）	
「FORET りんごトラック市」出店者募集	

「弘前りんご博覧会2012」の関連イベント「FORET（フォーレ）りんごトラック市」の出店者を募集しています。

▽とき 11月24日（土）
午前10時～午後3時
▽ところ 並木通り（大町駅前地区）
▽対象 市内近郊を中心とした農産物・農産物加工品の生産者または流通業者で、2t以下のトラックでの商品の持ち込み・販売が可能な人
▽販売商品 りんご、農産物、農産物加工品など
▽出店料 1区画（10×6.7㎡）＝3,000円
※器具・備品・台車などは持参を。
▽その他 申し込み方法など詳しく

は、お問い合わせください。 🏠弘前マルシェコンソーシアム（代表・ECOリパブリック白神、☎31・0508、📠31・0509、🏠http://www.foret-hirosaki.jp）	平成25年度 「児童福祉週間」の標語募集中
厚生労働省では、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定め、児童福祉の理念の普及・啓発のための各種行事を行っています。 現在、平成25年度の週間に向けて、標語を募集していますので奮ってご応募ください。 ▽募集期限 10月22日（月） ▽募集内容 元気でがんばる子どもたちへの応援や、未来に向けての子どもたちからのメッセージ ※詳細はホームページをご覧ください。 🏠こども未来財団研修調査部 標語募集係（☎東京03・5510・1833、📠http://www.kodomomiraizaidan.or.jp）	
環白神エコツーリズム ロゴマーク募集	
当市も加入する環白神エコツーリズム推進協議会では、環白神地域全体でエコツーリズムを推進し、白神山地との共存を目指した活動を地域ぐるみで行っていくため、環白神地域エコツーリズムを表すロゴマークのデザインを募集しています。 ▽作品内容 環白神エコツーリズムの魅力を象徴したものであること（作品はデータのみとし、手書きは不可。作品は1人何点でも可） ▽賞金 最優秀賞1点＝5万円／優	

有 料 広 告

有 料 広 告

秀賞2点以内＝各2万円 ▽発表 11月下旬（受賞者に直接通知するほか、ホームページで発表） ▽応募締切 11月5日（月）（当日消印有効。Eメールの場合は締切日必着） ▽応募先 ホームページ（http://blog.eco-shirakami.net/）に掲載する応募フォームに必要事項を記入し、郵送またはEメールで、環白神エコツーリズム推進協議会事務局（〒018・3201、秋田県藤里町藤琴字藤琴8、藤里町商工観光課内、担当・小山さん、☎0185・79・2115、📧y.koyama@town.fujisato.lg.jp）へ。	平成25年度会場使用受け付け
一つの催しを1件とし、電話での申し込みは受け付けません。なお、公共団体などの行事が予定されている日は使用できません。 【弘前文化センター（下白銀町）】 ○仮申し込みの受け付け 11月5日～19日の午前9時～午後5時に、ホール、大会議室、美術展示室に限り受け付けます（催しの名称・内容などを明確にしておいてください）。 ※希望が重複した場合は、12月10日の午前10時から同センターで抽選を行います。 ○一般受け付け 12月10日の午後1時から先着順で受け付けます（仮申し込み対象外の会場を含む）。なお、12月12日からは電話でも受け付けます。 🏠弘前文化センター（☎33・6571、火曜日は休館日） 【百石町展示館】 ○仮申し込みの受け付け 11月1日～15日の午前10時	

～午後7時 ※希望が重複した場合は、11月27日の午前10時から同館で抽選を行います。 ○一般受け付け 11月27日の午後3時から先着順で受け付けます。なお、12月5日からは電話でも受け付けます。 🏠百石町展示館（☎31・7600）
--

🏠 休日在宅当番

▽診療時間 外科・内科…午前9時～正午／耳鼻咽喉科・眼科、歯科…午前10時～午後4時	外 科
11/3 倉田医院（元寺町） ☎37・3411	4 弘前温泉養生医院(真土) ☎82・3377
11 山内整形外科（城東4） ☎26・3336	18 北都クリニック(相良町) ☎32・1335
23 福士病院（新里） ☎27・1525	25 西弘前クリニック(中野1) ☎32・4121
11/4 梅村医院（石渡1） ☎32・3593	11 佐藤内科小児科取上医院(取上2) ☎33・1191
18 今村クリニック(松原西2) ☎88・3090	25 小堀クリニック(中野2) ☎32・7146
11/4 松本眼科（三岳町） ☎31・3211	18 一條耳鼻咽喉科クリニック（駅前3） ☎39・6222
11/3 大開歯科医院（大開1） ☎88・1355	4 波多野歯科医院(徳田町) ☎32・2861
11 中村歯科医院（住吉町） ☎34・1433	18 なかざわ歯科（北川端町） ☎35・0601
23 木村歯科医院（品川町） ☎32・3894	25 平山歯科診療所（本町） ☎32・3705

◎休日の救急病院などについては、消防本部の救急病院案内専用電話（☎32・3999）へお問い合わせください。

人の動き Population

	前月比
・人口	181,249人（－21）
・男	82,947人（＋9）
・女	98,302人（－30）
・世帯数	71,676世帯（＋47）
平成24年9月1日現在（推計）	

津軽広域

連合だより

“津軽”の話題満載

弘前りんご博覧会

弘前市

りんごの実りに感謝して2012年秋、弘前はりんご一色に染め上がります。食・街並み・アート・イベントなど、あらゆる場面にりんごをちりばめ、広く内外にアピールします。



りんごにこだわったさまざまな催しが繰り広げられます

▽開催期間 10月1日～11月30日

▽主な催し(日程・場所)

○ひろさきりんごハロウィン 10月20日・21日／土手町周辺ほか

○弘前りんご映画祭 10月26日～28日／弘前中三(土手町)8階スペースアストロ

○りんご収穫祭 11月3日～11日／りんご公園(清水富田字寺沢)

○まちなかりんご装飾 開催期間中／JR弘前駅前、土手町周辺ほか

○りんごアート展示 11月2日～25日／中土手町周辺

■問い合わせ先 まちなかりんごだらけ実行委員会(弘前市観光物産課内、☎35・1128)

藤崎町秋まつり

藤崎町

11月の藤崎町は収穫祭イベントがめじろ押し!ご家族・友人お誘い合わせの上、来て・食べて・お楽しみください。



高さ約2mのジャンボおにぎり

◆ふじさきいきいきまつり 平成の幕開けとともに産声を上げた「いきいきまつり」も24回目を迎えました。今やおなじみとなった、特産のつがるロマン10俵を使って挑戦する「日本一!ジャンボおにぎり」で皆さんをもてなします。

▽とき 11月3日(土・祝)・4日(日)

▽主会場 藤崎町農業者トレーニングセンター(藤崎町常盤小学校隣)

◆文化祭 りんご「ふじ」発祥の地で開催する一大イベントです。昨年好評だった「絵入りりんご無料プレゼント」を、今年も用意お待ちしております。

▽とき 11月24日・25日

▽主会場 スポーツプラザ藤崎(藤崎町西豊田)

■問い合わせ先 秋まつり実行委員会(藤崎町企画財政課内、☎75・3111)

市町村イベントカレンダー

と き	イベント名	内 容	問い合わせ先	
10月	13日～11月11日	中野もみじ山 光のファンタジー（ライトアップ）	中野もみじ山の紅葉は、滝と溪流に映え、鮮やかな世界を展開しています	黒石市商工観光課（☎52・2111）
	19日～11月11日	弘前城菊と紅葉まつり	今年は弘前りんご博覧会とも連動し、さまざまなイベントを開催	弘前市立観光館（☎37・5501）
	20日・21日	全国伝統こけし工人フェスティバル	全国のこけしがこけし館に勢ぞろい。工人による制作実演、展示即売などが行われます	津軽伝承工芸館（☎59・5300）
11月	3日・4日	第24回ふじさきいきいきまつり	藤崎町の特産品を堪能できるイベント。メーンは毎年恒例のジャンボおにぎり	藤崎町企画財政課（☎75・3111）
	8日～25日	平川市民文化祭2012	市民による歌や踊りなどの舞台発表、個性豊かな作品展など	平川市生涯学習課（☎44・1221）
	10日・11日	収穫感謝祭&シクラメン市	約7,000鉢のシクラメンを展示販売するほか、たくさんのイベントがめじろ押し	田舎館村産業課（☎58・2111）
	10日～12月31日	弘前市立博物館企画展3	「藩主たちの時代～弘前を治めた十二人～」をテーマに、弘前藩歴代藩主の事跡をたどる	弘前市立博物館（☎35・0700）
	17日・18日	黒石りんごまつり	りんごを中心としたまちづくりを推進するため、りんごの即売会や産業展を開催	同実行委員会（黒石市商工観光課内、☎52・2111）
	18日	第42回西目屋村民文化祭	村民による芸能発表や作品展を開催。各種体験コーナーもあります	西目屋村教育委員会（☎85・2858）
	23日・24日	ひらかわフェスタ2012	地産地消や食育をテーマに、特産品販売やさまざまな催し物が行われます	平川市農林課（☎44・1111）
	24日・25日	藤崎町秋まつり文化祭	芸能発表会や作品展など。特産品を使ったジャンボ料理企画も	藤崎町文化センター（☎75・3311）
	24日・25日	第39回町民祭	町民の活動や成果を披露。農産物などの即売会や各種体験コーナーもあります	板柳町総務課（☎73・2111）
	25日	第37回大鰐町文化祭（芸能発表会）	町文化協会会員らによる芸能発表会	大鰐町文化協会（会長・原田明悟さん、☎48・2480）
12月	8日・9日	ひらかわねぶたまつり「冬の陣」	ねぶたまつりを冬季も開催。「世界一の扇ねぶた」を含む10台のねぶたが出陣します	平川市商工観光課（☎44・1111）
	8日	The津軽三味線2012	津軽三味線300人の大合奏をメーンに繰り広げられる魅力満載のステージ	The 津軽三味線実行委員会事務局（☎33・4111）
	12月下旬～1月上旬	日本一のこけし灯ろう祭	8mの巨大こけし灯ろうははじめ大小数十体が湯湯温泉の冬の夜空を鮮やかに彩ります	こけし灯ろう祭実行委員会（津軽伝承工芸館内、☎59・5300）

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害程度区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

■編集発行 弘前市企画部広聴広報課 〒036-8551 弘前市大字上白銀町1-1 ☎35・1111 ファクス 35・0080

■ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/> ■モバイルサイト <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/mobile/>

